

2026年3月 02日

Press Release

報道関係各位

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

第1回JANPIAメディアセミナーを開催 休眠預金等活用制度の認知度調査結果を公表

～第二部では「虐待等から子どもを守る取り組みの現状と課題」を共有～

一般財団法人日本民間公益活動連携機構（所在地：東京都千代田区、理事長：二宮 雅也、英文名：Japan Network for Public Interest Activities、略称：JANPIA）は、2026年3月24日（火）に、会場およびオンライン配信を併用したハイブリッド形式にて、報道関係者を対象とした「第1回 JANPIAメディアセミナー」を開催します。

本セミナーでは、休眠預金等活用制度に関する最新の認知度調査結果（2025年11月実施／全国15～79歳／n=7,268／インターネット調査）を公表するとともに、行政だけでは支援が届きにくい社会課題の「狭間」に焦点を当て、現場の取り組みを交えて紹介します。

今回の認知度調査から明らかになったのは、制度そのものへの関心の低さではなく、「どのような現場を、どのように支えている制度なのか」が社会に十分に伝わっていないという現状でした。

後半では、NHK「新プロジェクトX～挑戦者たち～」メインキャスターの有馬嘉男氏をファシリテーターに迎え、「虐待等から子どもを守る取り組み」をテーマに、休眠預金を活用して支援に取り組む団体が登壇し、制度説明だけでは伝えきれない現場の実態や課題、支援の難しさについて、具体的な事例を交えて紹介します。

制度の背景理解から現場のリアルな声までを一体的に共有することで、社会課題をより立体的に捉えるための情報提供の場とすることを目的としています。

■ 開催概要

名称：第1回 JANPIAメディアセミナー

テーマ：認知度調査結果の公表と、虐待等から子どもたちを守る取り組みにおける現状と課題

日時：2026年3月24日（火） 13:30～15:00（90分）

会場：JANPIA（東京都千代田区内幸町2-2-3日比谷国際ビル314）

形式：ハイブリッド開催（会場+Zoom）

対象：報道関係者

参加費：無料（途中入退席可）

■ お申込み方法

下記申込フォームよりお申込みください。

【申込URL】 <https://forms.office.com/r/fe6SxyPc0k>

※事前質問も受け付けています。



■ プログラム（予定）

- 13:30-13:32 開会・趣旨説明
- 13:32-13:40 休眠預金等活用制度の概要
- 13:40-13:55 認知度調査結果の公表
- 13:55-14:05 質疑応答
- 14:05-14:20 事例紹介① 認定NPO法人第3の家族
- 14:20-14:35 事例紹介② 特定非営利活動法人子どもシェルターおるき
- 14:35-14:50 クロストーク
- 14:50-15:00 質疑応答
- 15:00 終了

■ 登壇者プロフィール



奥村 春香

認定NPO法人第3の家族 理事長

認定NPO法人第3の家族代表。LINE株式会社Product Designerを経て、学生時代から続けていた第3の家族を2023年にNPO法人化。こども家庭庁居場所部会委員。Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2023「世界を変える30歳未満」、青年版国民栄誉賞 文部科学大臣賞、グッドデザイン・ニューホープ賞最優秀賞、横浜市男女共同参画貢献表彰など。



中島 香織

特定非営利活動法人子どもシェルターおるき 理事

2007年から弁護士として執務。子どもへの支援や犯罪被害者支援に取り組む子どもの居場所づくりを行う「こども支援ネットワークみんなのひろっぱ」代表。子育て支援及び子ども虐待防止活動を行う「子育て支援ネットワークほっとぼーと高知」副理事長。チャイルドラインこうち理事。認定NPO法人こうち被害者支援センター理事。



竹村 和花

特定非営利活動法人子どもシェルターおるき ホーム長

行政保健師として27年勤務した後、2025年4月から現職。

障害や引きこもり等制度の隙間事業を行う特定非営利活動法人ちびっと理事。

子育て支援及び子ども虐待防止活動を行う「子育て支援ネットワークほっとぼーと高知」理事。

開業保健師「まちのほけんしつPeace of mind」代表。高知県子どもの意見表明等支援員。



有馬 嘉男/ファシリテーター

NHK「新プロジェクトX～挑戦者たち～」メインキャスター

1965年、山口県生まれ。1990年、NHK入局、高松放送局記者。経済部、フランクフルト支局、シンガポール支局など。2014年「BS国際報道」や2017年「ニュースウオッチ9」のキャスター。2021年からヨーロッパ総局特派員（パリ）、2024年から「新プロジェクトX ～挑戦者たち～」のMC。趣味はワンコと睡蓮。

■ 休眠預金等活用制度について

2009年1月1日以降の取引から10年以上、その後の取引のない預金等（休眠預金等）の一部を社会課題の解決や民間活動の促進のために活用する制度です。

2016年12月に休眠預金等活用法が議員立法で成立し、2019年度から助成事業が開始。2023年6月に同法が改正されたことにより、2024年より活動支援団体や出資事業など新たな支援制度が開始しました。

【実績】

2026年2月20日現在、選定された助成・出資事業は269（累計）※助成・出資の規模は約419.01億円（累計）となっています。※助成・出資事業の内訳 助成事業254事業、活動支援団体（助成）11事業、出資4事業

・休眠預金等活用制度 <https://www.kyuplat.com/kyumin/details/>

■ 一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）について

2018年7月に経団連が主導して設立され、2019年1月に内閣総理大臣より制度に基づく指定活用団体に指定されました。経済界をはじめ、民間公益セクター、労働界、アカデミアなどオールジャパンで休眠預金等活用制度を支え、発展させ、SDGsの理念である「だれひとり取り残さない持続可能な社会作り」に貢献することを目指しています。

・JANPIA概要 <https://www.janpia.or.jp/about/outline.html>

・団体の活動を伝える「休眠預金活用プラットフォーム・メディアチャンネル」<https://www.kyuplat.com/media-channel/>

〈本件に関する報道関係からのお問合せ〉

一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）企画広報部

TEL : 03-5511-2026 Mail : press@janpia.or.jp



JANPIA

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

